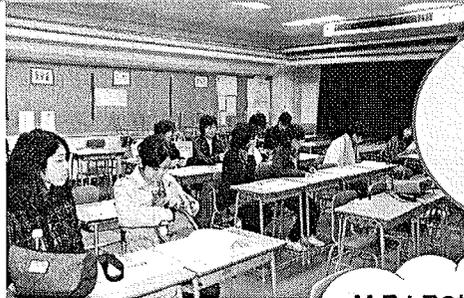


東雲オレンジクラブ

(注意) A4サイズ・横書き

<活動の様子>

認知症サポーター養成講座の様子



開始前
皆さん少し緊張
気味です

11月6日の様子です
皆さん真剣に講座に耳
を傾けてくださって
いました!



他大学の学生さんが
お友達と参加してくれ
ました



東雲の学生です
とても勉強になりました!

事業名 東雲総活躍社会

<目的>

学校地区の地域と協働し、学校行事の文化祭において認知症サポーター養成講座を行うことにより、高齢者、認知症の方や家族の方にやさしい町づくりを目指しました。

地域と学生が協働して行うことでお互いに顔の見える関係、安心安全な町づくりへの貢献を目的としました。

<事業内容>

・認知症サポーター養成講座では、認知症についての基本的な知識、対応方法について学ぶことができ、グループワークや講座終了後の認知症カフェでは、お茶やお菓子を楽しみながら学生と地域住民の方の世代間交流の場となる機会を設けました。

・学校周辺の地域住民の方で文化祭に参加したことがない方には、今回のことをきっかけとして参加でき、東雲祭を楽しんでもらい、東雲の学校や学生を知ってもらうこともできました。

<市民の参画や他団体との連携>

・今回の企画、実行には地域包括支援センター桑原/道後の保健師さん、桑原地区町づくり協議会の方に協力していただき、参加への声かけや桑原地区の町づくり通信への掲載、またキャラバンメイトとして認知症サポーター養成講座を行っていただきました。

<市民に対するPR>

・今回11月5日、6日の2日行い、地域住民の方、東雲の学生、東雲以外の大学の学生、総勢30名が参加してくださいました。グループワークでは自分の身近な人の事例を話合ったり、認知症カフェで学校生活や日常のことなど住民の方と学生が楽しく交流することができました。またこのような機会を設け地域と積極的に関わっていきたいと思います。